

第1回 静岡市糖尿病取組検討懇話会

日 時：令和8年3月5日（木） 19時30分～

場 所：静岡市地域福祉交流館 1F 会議室

次 第

1 開会

2 懇話会の趣旨について

3 本日の議事1点

議事：糖尿病重症化予防事業

①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用

②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）

③専門医療機関リストの活用方法

4 その他

5 閉会

第1回 静岡市糖尿病取組検討懇話会

～早期発見・早期治療を実現するために～

日時：2026年3月5日（木）19:30～21:00（90分）

会場：静岡市地域福祉交流プラザ 第一会議室

静岡市役所 保健福祉長寿局

健康福祉部

保健衛生医療部

健康づくり推進課

保健衛生医療課



清水区広報キャラクター
「シズラ」



駿河区広報隊長
「トロベエ」



葵区PRキャラクター
「あおいくん」

本日の流れ（85分）

- 1 開会（3分）
- 2 懇話会の趣旨について（30分）
- 3 本日の議事（45分）

（1）議事：糖尿病重症化予防事業

- ①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用
- ②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）
- ③専門医療機関リストの活用方法

- 4 その他（5分）
- 5 閉会（2分）

本日の流れ（85分）

1 開会 (3分)

2 懇話会の趣旨について (30分)

3 本日の議事 (45分)

(1) 議事：糖尿病重症化予防事業

①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用

②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）

③専門医療機関リストの活用方法

4 その他 (5分)

5 閉会 (2分)

開会

【これまで】

平成27年度から、医師会有志による

「静岡市糖腎防の会」により意見交換を継続

【現在】

平成29年度から、同会協力のもと、静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムを作成し、プログラム実施・進捗管理について、同会の協力をえながら取り組んできた。

【令和6年度から】

糖尿病に係る医科歯科連携システムを整備

【令和8年度から】

令和7年度 糖腎防の会は発展的に閉会し、市が実施する糖尿病の取組に関する意見を聴取する懇話会の設置。

本日の流れ（85分）

- 1 開会（3分）
- 2 懇話会の趣旨について（30分）
- 3 本日の議事（45分）
 - （1）議事：糖尿病重症化予防事業
 - ①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用
 - ②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）
 - ③専門医療機関リストの活用方法
- 4 その他（5分）
- 5 閉会（2分）

(1) 糖尿病対策の課題と目指す姿

糖尿病は自覚症状が乏しいまま進行し、重症化すると腎機能低下や視覚障害等を引き起こす可能性があるため、早期発見・早期治療を軸とした糖尿病対策を進めることで、**いつまでも健康で生きがいを持って暮らすことができるまち**を実現する。

(2) 懇話会の役割

静岡市糖尿病
施策の推進

目指すべき姿
の達成

推進に当たっては様々な課題が生じ、専門的知見が不足する。
→懇話会にて協議し、**社会全体の力による「協働・共創」により
解決を目指す。**

(3) 目指す姿達成のための取組

① 早期発見

- ・ 保健指導の対象となる発症リスク要因を持つ集団の把握

② 早期治療・重症化予防

- ・ 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進
- ・ 糖尿病の標準的治療を行う医療提供体制の整備

(3) 目指す姿達成のための取組

① 早期発見(これまでの取組)

- ▶九州大学大規模コホート（LIFE Study）等を活用し、市が保有する健診・医療・介護などのデータから、発症リスクを有する集団（小学校区別）の追跡とアプローチの検討を進めている。
- ▶糖尿病発症予防事業として、市民に行動変容を促す効果的な介入方法として、令和7年度からデジタルデバイスを活用した保健指導を実施した。その結果体重減少率は82%、デジタルデバイスを3か月後の継続率76.3%であった。

(3) 目指す姿達成のための取組

① 早期発見(課題)

- ▶ 糖尿病発症予防事業(デジタルデバイス導入)の参加者が少なく、十分な効果測定が難しい。

(3) 目指す姿達成のための取組

① 早期発見(今後の取組)

- ▶ 参加者数増加のため、デバイス操作の簡便さや利用設定の手厚い支援等、サービス事業者に求める条件や市民に周知する方法として医療機関や健診センター等に協力要請を行う。

(3) 目指す姿達成のための取組

② 早期治療・重症化予防(これまでの取組)

・糖尿病重症化予防プログラムの推進について

「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」では、人工透析の移行を防ぐために、医療機関と連携し、重症化のリスクのある未受診者や治療中断者に対して、保健指導や受診勧奨を実施し、保健指導率は約98～99%、医療機関受診率は90%以上を維持しています。

(3) 目指す姿達成のための取組

② 早期治療・重症化予防(課題)

・糖尿病重症化予防プログラムの推進について

- ▶ 一度治療につながっても、糖尿病治療薬が高額なため患者にとって経済的な負担となっていることや、医療関係者と患者それぞれの病気と療養に対する理解不足などから治療を中断する市民がいる。
- ▶ 新規人工透析者のうち、多くは職域等から異動してきた国民健康保険の加入者である。

(3) 目指す姿達成のための取組

② 早期治療・重症化予防(今後の取組)

・糖尿病重症化予防プログラムの推進について

糖尿病治療中断者より把握した治療中断の理由を医療機関と情報共有を行う。そのうえで、**医療関係者が患者に対する経済的負担への配慮（安価な薬剤選択など）や、わかりやすい説明を行い、医療関係者と患者の合意形成を促進することにより、市民が安心して治療を継続できる環境を整えていく。**

(3) 目指す姿達成のための取組

② 早期治療・重症化予防(これまでの取組)

・糖尿病の標準的治療を行う医療提供体制の整備

第9次静岡県保健医療計画（静岡医療圏版）への記載を契機として、静岡医師会主導のイーザーネット糖尿病病診連携システムが構築され、静岡市のホームページにて、当システムの患者用説明動画の公開及び標準的治療を実施する医療機関の公表など、市民への周知を行っている。

(3) 目指す姿達成のための取組

② 早期治療・重症化予防(課題)

・糖尿病の標準的治療を行う医療提供体制の整備

構築後の経過期間が短いことや、参加医療機関が病院診療所など多岐にわたっており、診療所では個別に周知活動を行うことが困難であることなど、**患者に対する普及啓発が十分に進んでいない。**

また、生活習慣の変化などに応じ、医療の観点から診療科の充実など、糖尿病など生活習慣関連疾患の重症化予防に取り組むことも重要となっている。

(3) 目指す姿達成のための取組

② 早期治療・重症化予防(今後の取組)

・糖尿病の標準的治療を行う医療提供体制の整備

説明動画について、参加医療機関に待合室のサイネージでの表示や、患者への治療説明に利用してもらうよう周知を行う。これにより、**患者が治療の流れを理解することで、患者が安心して治療を受けられ、治療の中断防止につながる。**

加えて、チーム医療による患者のケアの向上を目指し、**浜松医科大学に「生活習慣関連疾患重症化予防講座」を設置し、清水病院に腎臓内科医3人の派遣を受ける。**

(4) 懇話会趣旨まとめ

目指す姿達成に向けた取組①、②に関して、各取り組みの課題を共有し、**解決方法について専門的知見から意見をいただく場**とする。

本日の流れ（85分）

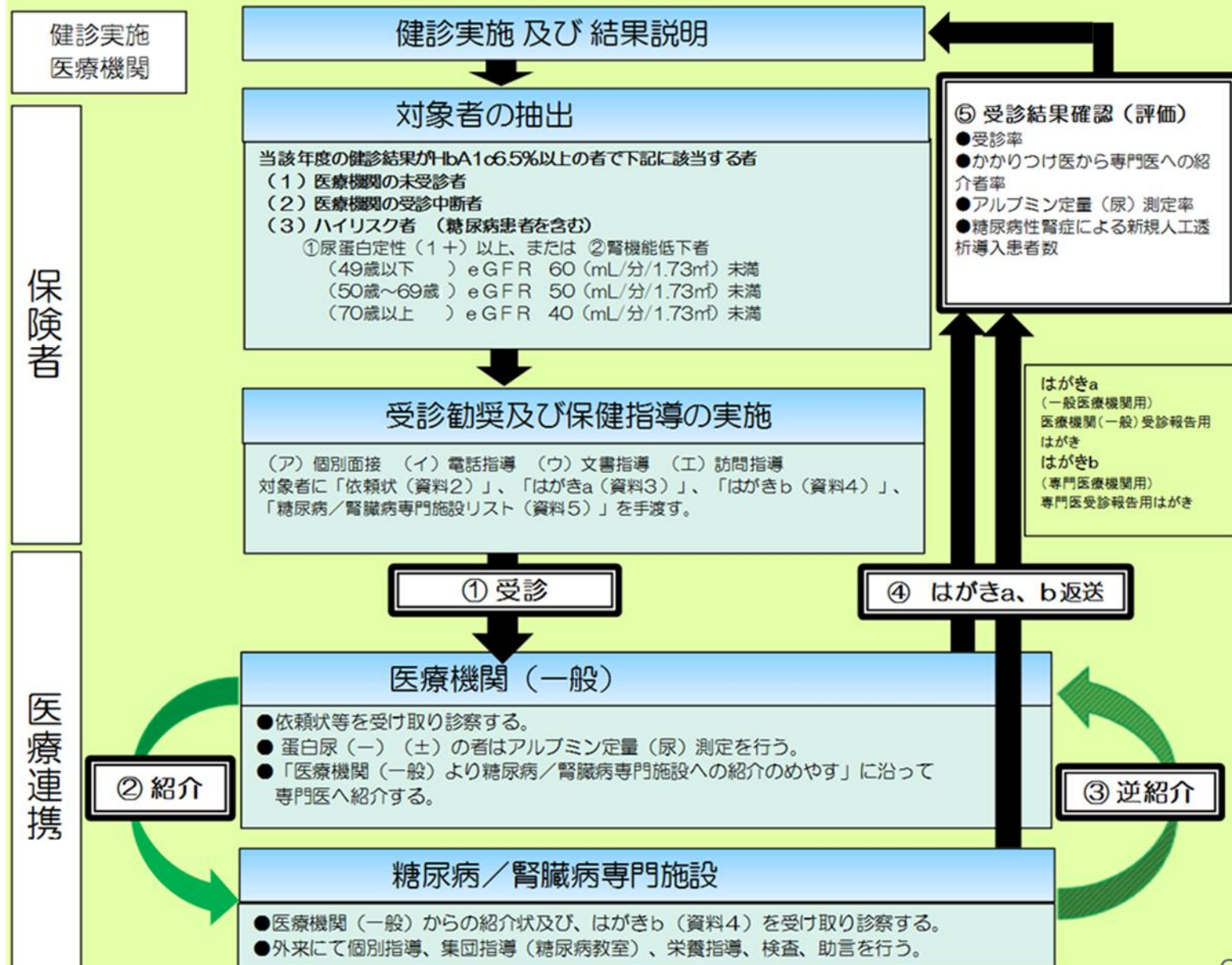
- 1 開会（3分）
- 2 懇話会の趣旨について（30分）
- 3 **本日の議事（45分）**
 - (1) 議事：糖尿病重症化予防事業
 - ①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用
 - ②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）
 - ③専門医療機関リストの活用方法
- 4 その他（5分）
- 5 閉会（2分）

議事(1)

糖尿病性腎症重症化予防プログラム 来年度運営について

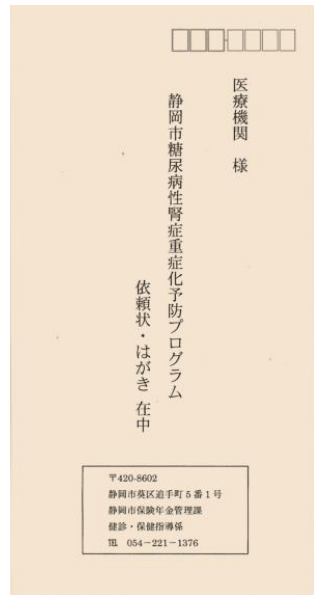
- ①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用
- ②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）
- ③専門医療機関リストの活用方法

静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの概要



※かかりつけ医がない、又は本人の希望により、直接、糖尿病/腎臓病専門医へ受診する場合もある。

【ピンクの封筒の中身】



① 医療機関様への依頼状

平成 年 月 日

医療機関様
静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム
静岡市
静岡市役所
静岡市保健年金管理課
健診・保健指導係

血糖値が高い方や腎機能低下が心配な方に対する啓発、加療について（依頼）

白紙、静岡市国民健康保険事業につきまして、ご協力を厚くお願いいたします。
静岡市国民健康保険では特定医療従事者の活用、血糖値が高い方や腎機能低下が心配な方に対し、医療機関への相談を助けております。
つきましては、下記の方に対し、ご啓発、ご加療をよろしくお願いたします。
なお、お手紙ですが、附付の受診報告用はがきにご記入いただきを送付してください。
さらに、専門医へ紹介される場合は、紹介状に「専門医受診報告用はがき」を同封いただきますようお願いいたします。
糖尿病/腎臓病専門施設への紹介のめやすについては、感函をご返願ください。

特定医療診査実施時のデータ
HbA1c %
クレアチニン: mg/dl
e-GFR: ml/min/1.73 m²
尿蛋白:

② 糖尿病/腎臓病専門施設リスト

静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム 糖尿病/腎臓病専門施設リスト

施設名称	専門診療科	電話番号	住所	電話番号 FAX番号	備考
1 静岡国立総合病院	糖尿病・内分泌内科 腎臓内科	420-0327	静岡市葵区土止東4-27-1	(予約部)054-200-4270 (予約部)054-200-4271	通年診療
2 静岡赤十字病院	糖尿病・内分泌代謝内科 総合内科腎臓内科	420-0413	静岡市葵区追手町5-2	(代表)054-254-4311 (FAX)054-252-4316	通年診療
3 静岡市立静岡病院	内分泌代謝内科 腎臓内科	420-0434	静岡市葵区追手町10-23	(代表)054-253-2125 (FAX)054-252-6210	通年診療
4 徳本内科クリニック		420-0423	静岡市葵区土止西5-1	(電話)054-208-6820 (FAX)054-208-1906	通年診療
5 浜野町土屋内科		420-0501	静岡市葵区浜野町1-1-14 浜野町土屋	(電話)054-221-0351 (FAX)054-221-0350	通年診療
6 徳本内科クリニック		420-0415	静岡市葵区浜野町10-20	(電話)054-240-3811 (FAX)054-270-3628	通年診療
7 内科杉山医院		420-0503	静岡市葵区水窪町10-5	(電話)054-271-2377 (FAX)054-270-4002	通年診療
8 宮下内科クリニック		420-0511	静岡市葵区浜野町2-3-1-2F	(電話)054-251-8820 (FAX)054-251-8820	通年診療

③ 医療機関（一般）用はがき

④ 専門医用はがき

⑤ 目隠しシール 2枚

郵便はがき
42008751

患者氏名 様
生年月日 年 月 日 (才)
住所 静岡市
検査値 HbA1c eGFR 尿蛋白 ()

【受診報告】
上記患者様が当院を受診されましたので報告します。
受診日 平成 年 月 日
医療機関名

1. アルブミン定量 (尿) 測定
 実施した 実施せず
尿蛋白尿の方は測定不要です。

2. 専門医との連携状況について
 専門医と連携予定または連携中
 専門医への紹介なし (理由についてチェックをお願いします)
理由 患者負担
 医療上紹介不要と判断
 当院で専門的に診療中
 その他 ()

静岡市葵区追手町5番1号
静岡市役所
保険年金管理課
健診・保健指導係 行

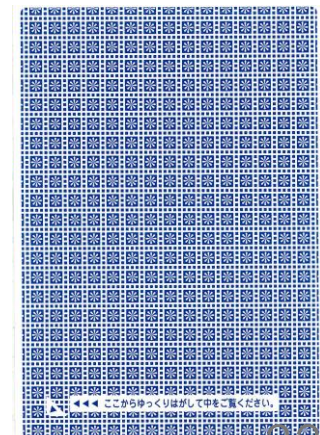
郵便はがき
42008751

患者氏名 様
生年月日 年 月 日 (才)
住所 静岡市
検査値 HbA1c eGFR 尿蛋白 ()

【受診報告】
上記患者様が当院を受診されましたので報告します。
受診日 平成 年 月 日
医療機関名
診療科
医師名

本はがきは、専門医の先生へ送られる際に、紹介状と同封してください。
<専門医の先生へ>
患者さんが受診されましたら、ご記入のうえ、シールを貼って送付ください。

静岡市葵区追手町5番1号
静岡市役所
保険年金管理課
健診・保健指導係 行



静岡市糖腎防の会からの おねがい

2021年8月

静岡市糖腎防の会*では糖尿病性腎症重症化予防プログラムを静岡市とともに策定し、推進しています。重症化予防のため、下記の3点のご協力をお願いします。

1. 一般検尿異常が観られない糖尿病患者に対して、**アルブミン定量(尿)**を測定してください。
初めて陽性が判明するようならば、早期の対策を講じるため**専門施設への紹介**をお勧めします。

2. 糖尿病性腎症の**ハイリスク患者**の場合も**専門施設への紹介**をお勧めします。

ハイリスク患者とは $HbA1c \geq 6.5$ で かつ

- | | | |
|---------|------|-----------------|
| ① 蛋白尿陽性 | もしくは | ② 腎機能低下 |
| ~49歳 | | eGFR 60ml/min未満 |
| 50~69歳 | | eGFR 50ml/min未満 |
| 70~ | | eGFR 40ml/min未満 |

3. 患者様が「静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の**ピンク色の封筒**を持参したら**同封のハガキを必ず返送**してください。

*静岡市糖腎防の会とは糖尿病性腎症の重症化予防のためにH27年に立ち上がった任意団体です。
構成員：静岡市、静岡市静岡医師会、静岡市清水医師会、静岡市静岡歯科医師会、静岡市清水歯科医師会、静岡市内の糖尿病/腎臓病の専門施設の代表医師、糖尿病療養指導士など

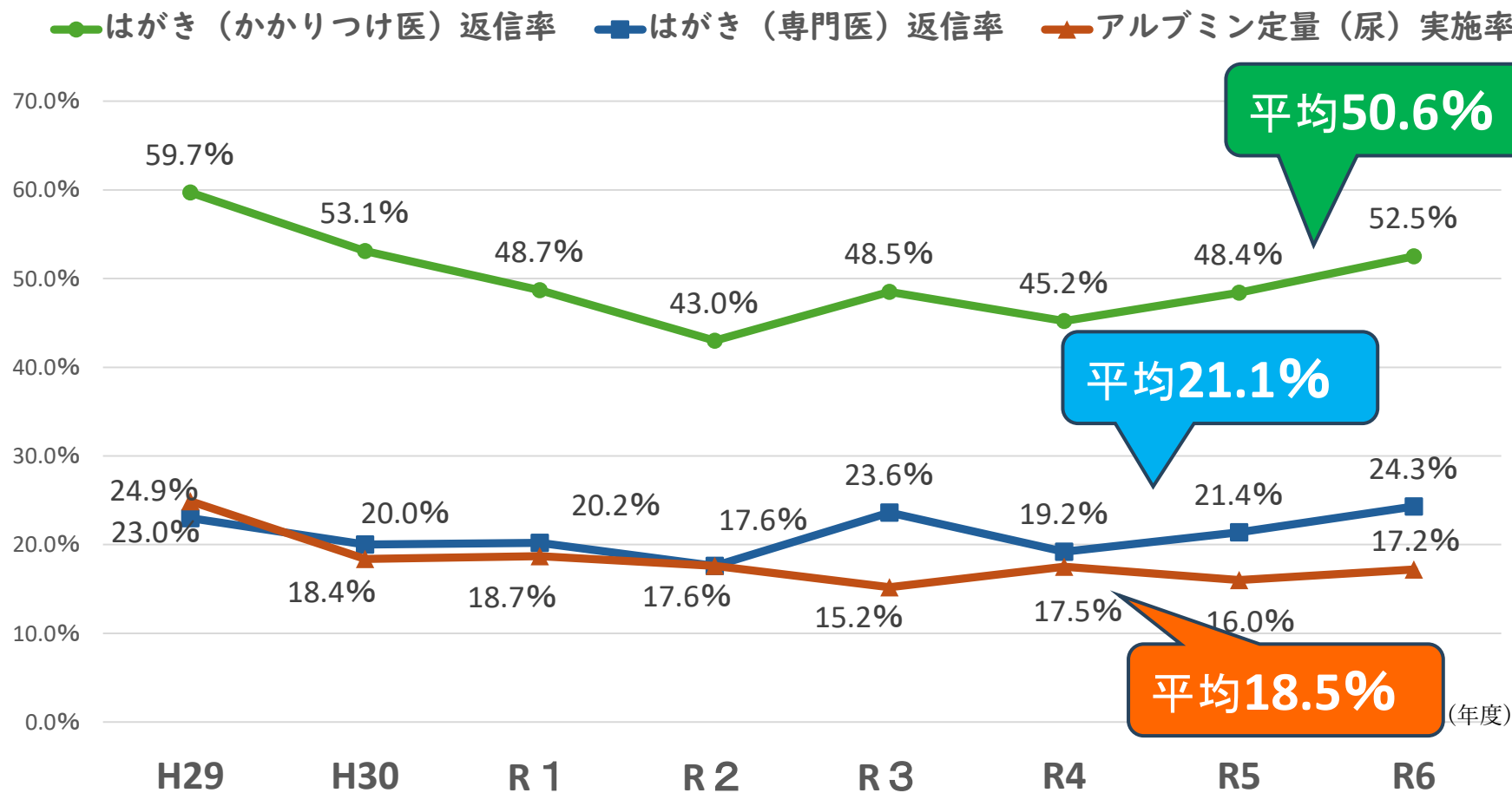
3 静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施状況

静岡市国保における糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施状況について（令和7年11月15日現在）

	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度 (R7.11.6時点途中経過)		
被保険者数	157,240		149,836		145,037		141,933		139,026		129,564		124,354		118,535		
(A)特定健診受診者	39,850	実施割合	38,858	実施割合	37,339	実施割合	35,100	実施割合	33,737	実施割合	33,752	実施割合	33,253	実施割合	31,128	実施割合	
(B)HbA1c測定者	(B)/(A)	39,847	100.0%	38,855	100.0%	37,332	100.0%	35,096	100.0%	33,733	100.0%	33,745	100.0%	33,247	100.0%	31,127	100.0%
(C)プログラム対象者	(C)/(B)	754	1.9%	725	1.9%	643	1.7%	523	1.5%	482	1.4%	494	1.5%	495	1.5%	442	1.4%
(D)指導実施者	(D)/(C)	745	98.8%	713	98.3%	631	98.1%	517	98.9%	481	99.8%	493	99.8%	492	99.4%	439	99.3%
(E)プログラムはがき配付者	(E)/(D)	680	91.3%	629	88.2%	573	90.8%	451	87.2%	406	84.4%	420	85.2%	407	82.7%	398	90.7%
(F)はがき(かかりつけ医)返信者	(F)/(E)	406	59.7%	334	53.1%	279	48.7%	194	43.0%	197	48.5%	190	45.2%	197	48.4%	209	52.5%
(G)ハイリスク者(腎低下者)	(G)/(C)	430	57.0%	446	61.5%	361	56.1%	341	65.2%	314	65.1%	318	64.4%	308	62.2%	267	60.4%
(H)はがき(専門医)返信者	(H)/(G)	99	23.0%	89	20.0%	73	20.2%	60	17.6%	74	23.6%	61	19.2%	66	21.4%	65	24.3%
(I)アルブミン定量(尿)対象者	(I)/(C)	362	48.0%	376	51.9%	321	49.9%	245	46.8%	237	49.2%	246	49.8%	250	50.5%	233	52.7%
(J)アルブミン定量(尿)実施者	(J)/(I)	90	24.9%	69	18.4%	60	18.7%	43	17.6%	36	15.2%	43	17.5%	40	16.0%	40	17.2%
※アルブミン定量検査非該当者を含めると70人実施(30%)。																	
(K)受診につながった者 (4か月後レセ有又ははがきの返信有、再勧奨結果受診済)	(K)/(D)	694	93.2%	650	91.2%	575	91.1%	478	92.5%	444	92.3%	454	92.1%	461	93.7%	423	96.4%
【再掲】(C)のうち糖尿病未治療者		422		408		368		288		256		268		287		243	
【再掲】糖尿病未治療者で受診につながった者		381	90.3%	344	84.3%	307	83.4%	248	86.1%	218	85.2%	223	83.2%	256	89.2%	214	88.1%

☆ 対象者は減少傾向、受診に繋がった者は平均86.2%

3 はがき返信率・アルブミン定量（尿）実施率の推移（健診年度）

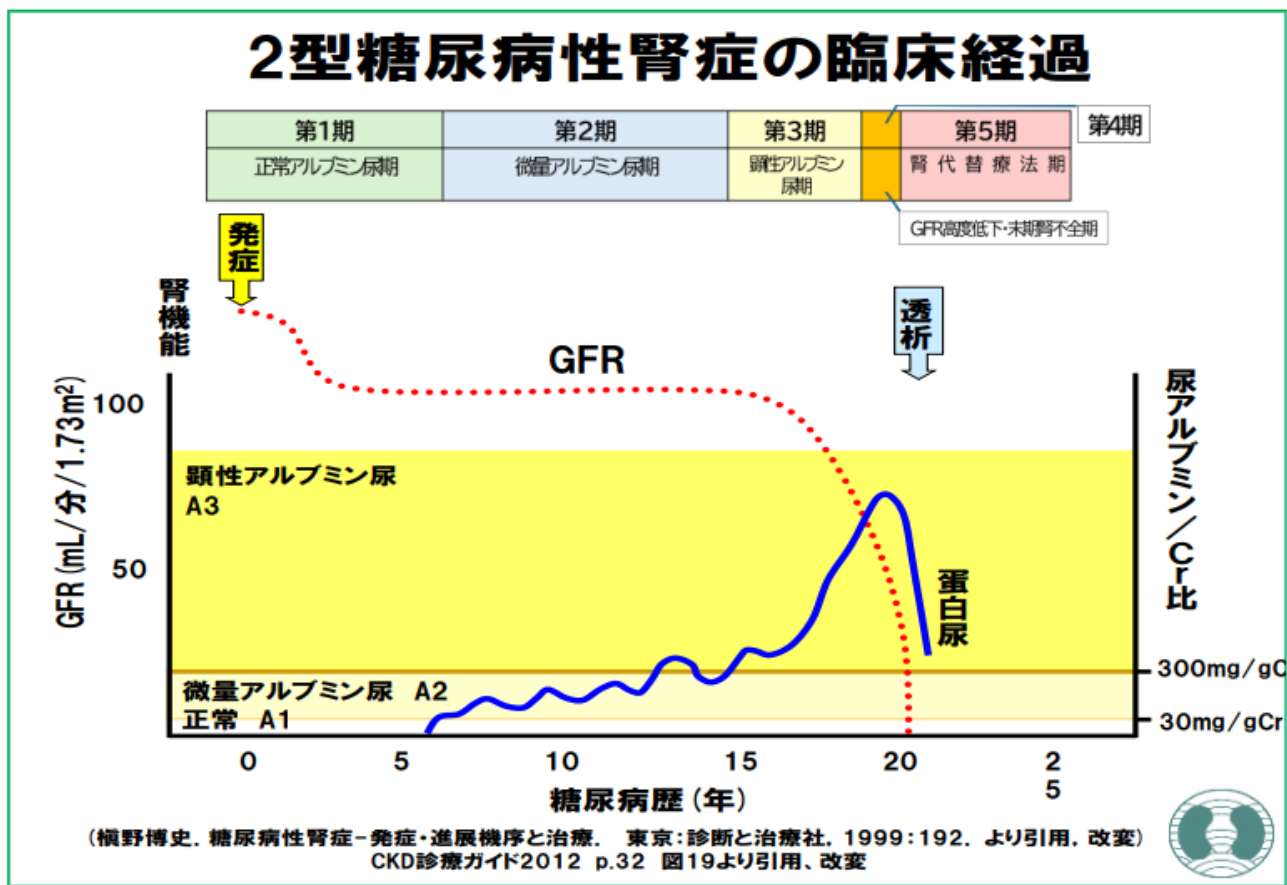


☆ 令和6年度は、はがきの返信率微増

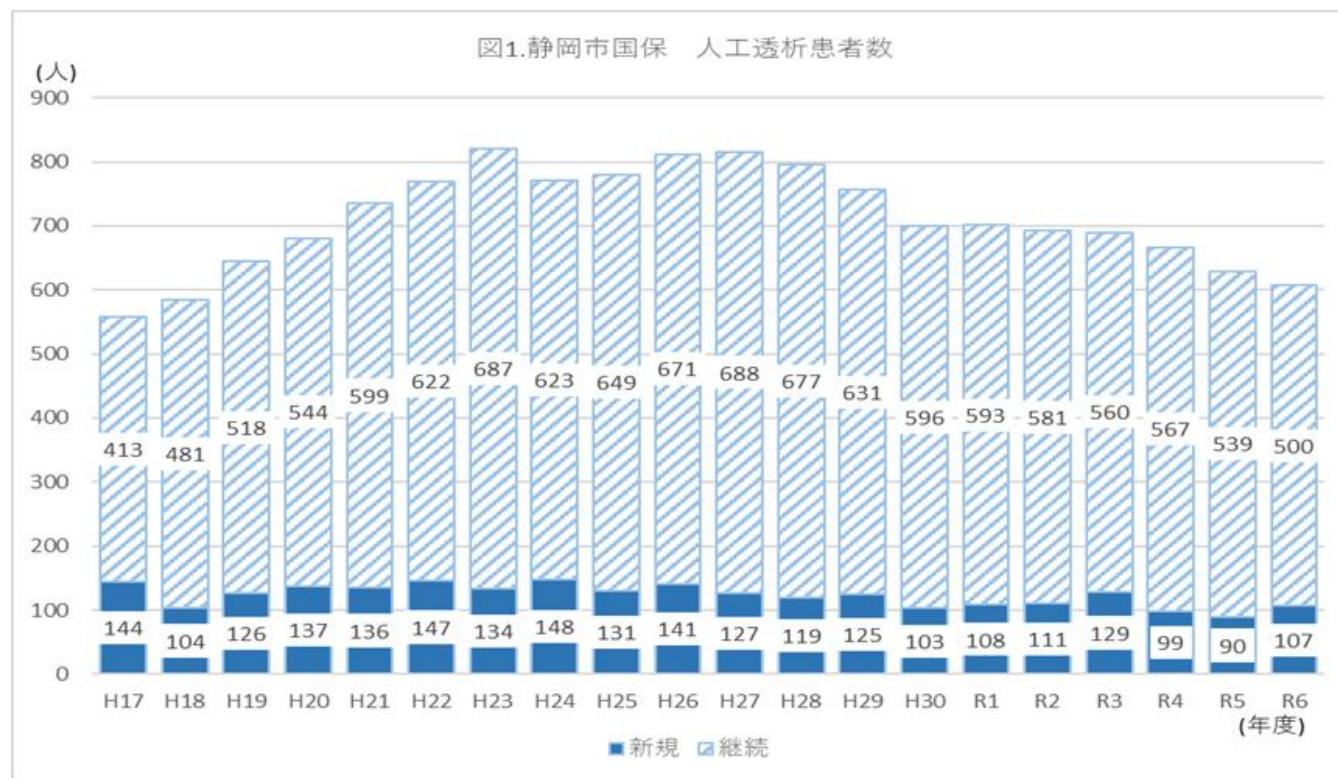
3 なぜアルブミン定量検査が必要なのか？

○病態理解のための概要図

※尿アルブミン・尿蛋白は、GFR低下より先に増加するため、
早期紹介が、重症化・透析予防につながります。



3 静岡市国民健康保険被保険者 新規人工透析導入患者状況

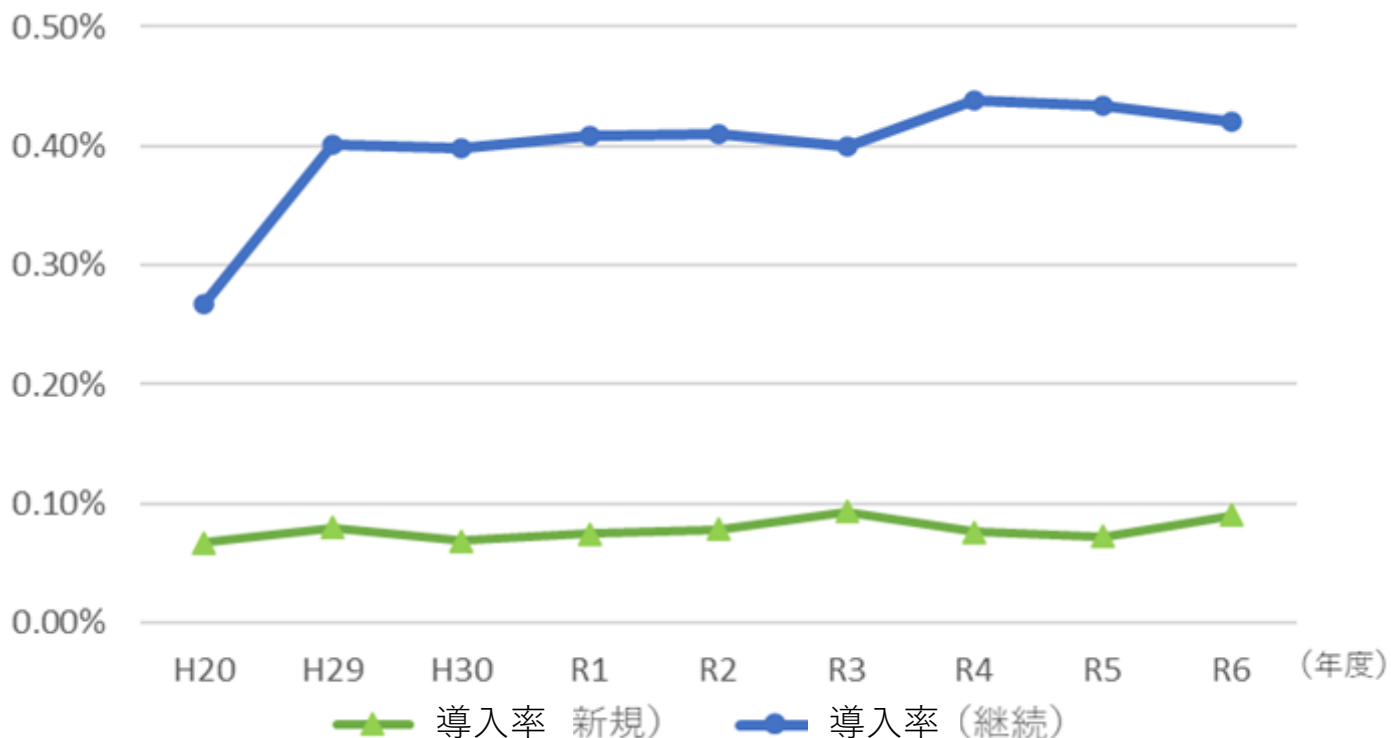


令和6年度 新規人工透析導入患者 (R7.3月末特定疾病台帳より)

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
新規	144	104	126	137	136	147	134	148	131	141	127	119	125	103	108	111	129	99	90	107
継続	413	481	518	544	599	622	687	623	649	671	688	677	631	596	593	581	560	567	539	500
実数	557	585	644	681	735	769	821	771	780	812	815	796	756	699	701	692	689	666	629	607

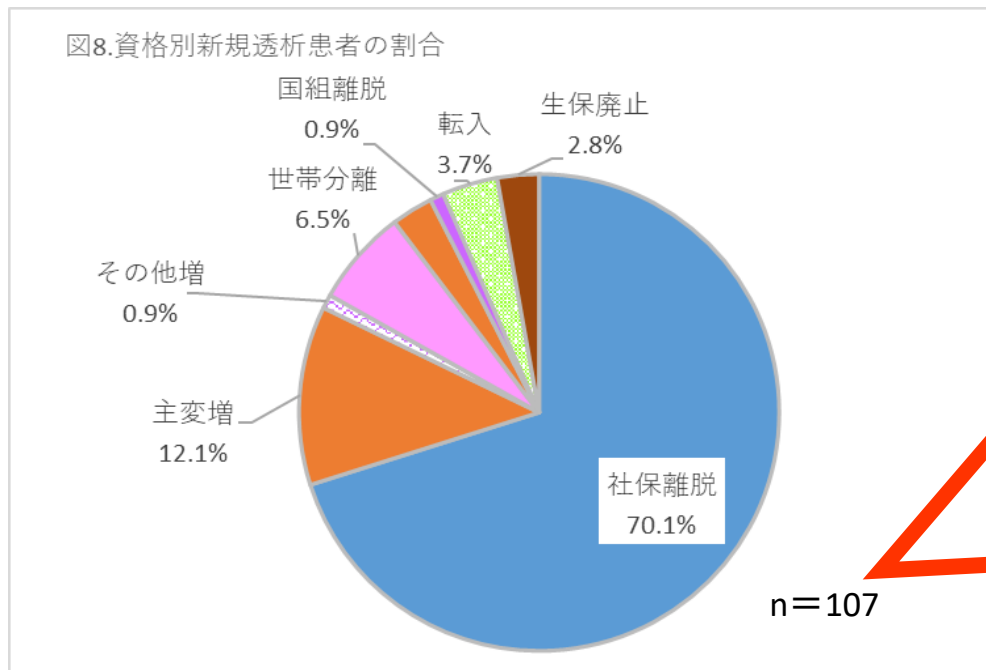
3 静岡市国民健康保険被保険者 新規人工透析導入率

年度	H20	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
導入率（新規）	0.07%	0.06%	0.07%	0.07%	0.06%	0.09%	0.08%	0.07%	0.09%
導入率（継続）	0.27%	0.40%	0.40%	0.41%	0.41%	0.40%	0.44%	0.43%	0.42%



令和6年度 新規人工透析導入患者（R7.3月末特定疾病台帳より）

3 資格別新規透析患者の割合



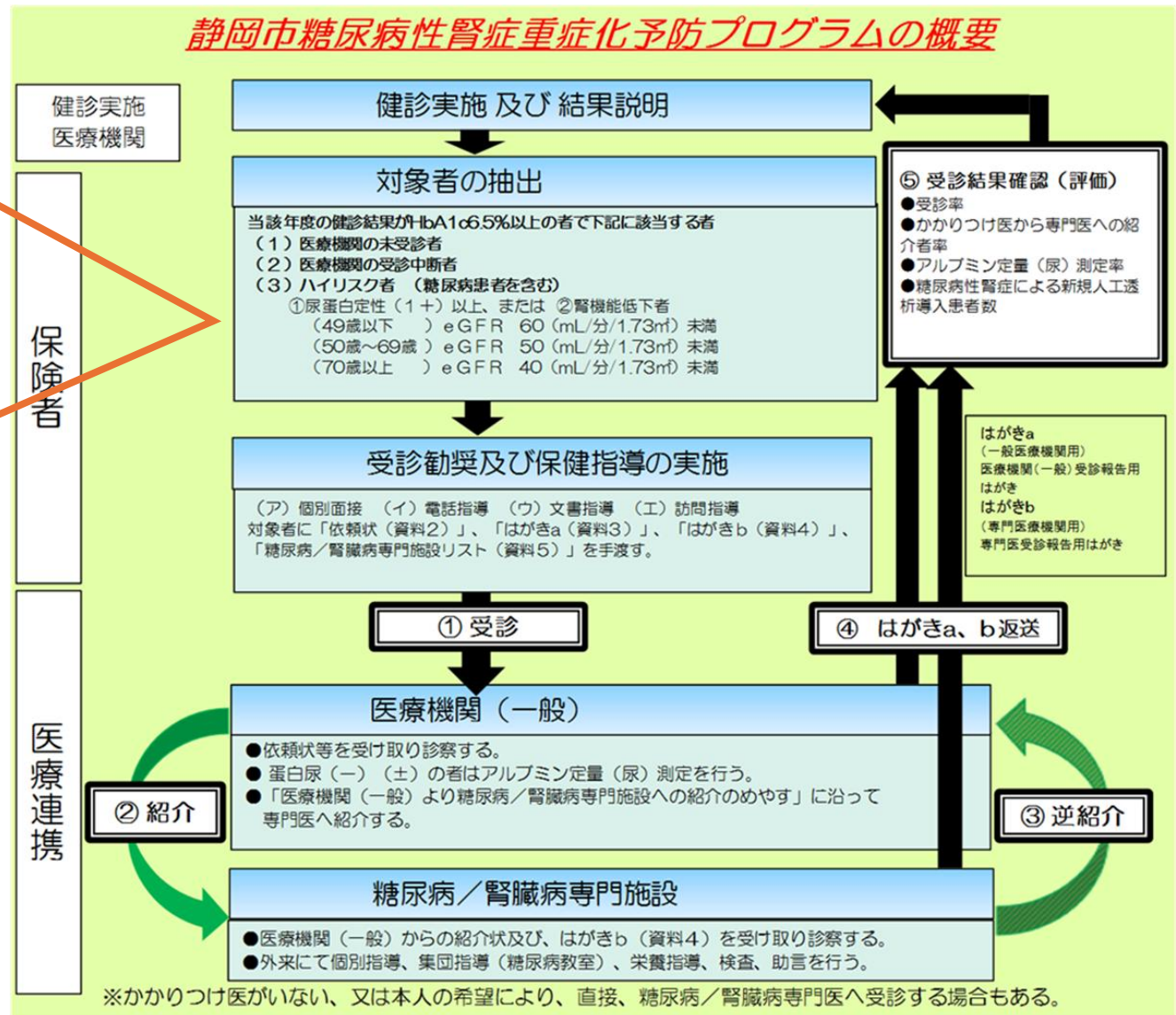
- ▶ 新規人工透析者で国保継続者は22.4%
- ▶ 77.6%は職域等から国保加入
 - ・うち、43.0%が1年以内に透析開始
 - ・28.0%は、国保加入前から透析（純粋な新規でない）

職域への働きかけが重要

3 プログラムの令和8年度からの運用について

●静岡市は現時点ではこの対象者で継続して実施。

●HbA1c6.5以上でかつ腎機能低下については引き続きプログラム送付の流れは継続していきます。



相談事項① 令和8年度 該当対象者にアルブミン定量検査徹底

今後このチラシは、「静岡市からのお願い」として市が作成し・医療機関あての封筒に同封する運びでよいでしょうか。

静岡市静岡医師会
静岡市清水医師会
~~静岡市糖腎防の会~~
静岡市

静岡市糖腎防の会からのお願い 2021年8月

静岡市糖腎防の会*では糖尿病性腎症重症化予防プログラムを静岡市とともに策定し、推進しています。重症化予防のため、下記の3点のご協力をお願いします。

1. 一般検尿異常が続られない糖尿病患者に対して、**アルブミン定量(尿)**を測定してください。初めて陽性が判明するようならば、早期の対策を講じるため**専門施設への紹介**をお勧めします。
2. 糖尿病性腎症の**ハイリスク患者**の場合も**専門施設への紹介**をお勧めします。
ハイリスク患者とは HbA1c \geq 6.5で かつ
①蛋白尿陽性 もしくは **②腎機能低下**
 ~49歳 eGFR 60ml/min未満
 50~69歳 eGFR 50ml/min未満
 70~ eGFR 40ml/min未満
3. 患者様が「静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の**ピンク色の封筒**を持参したら**同封のハガキを必ず返送**してください。

*静岡市糖腎防の会とは糖尿病性腎症の重症化予防のためH27年に立ち上げた任意団体です。構成員：静岡市、静岡市静岡医師会、静岡市清水医師会、静岡市静岡歯科医師会、静岡市清水市医師会、静岡市内の糖尿病・腎臓病の専門施設の代表医師、糖尿病看護士など。

医療機関様

平成 年 月 日

静岡市静岡医師会
静岡市清水医師会
静岡市糖腎防の会
静岡市

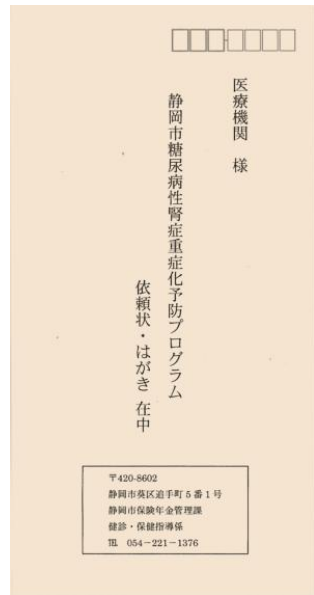
血糖値が高い方や腎機能低下が心配な方に対する指導・加療について（依頼）

日頃、静岡市国民健康保険事業につきまして、ご協力を賜り誠にありがとうございます。静岡市国民健康保険では特定疾患診査の結果、血糖値が高い方や腎機能低下が心配な方に対し、医療機関への相談を勧めております。

つきましては、下記の方に対し、ご指導・ご加療をよろしくお願いたします。なお、お手紙ですが、添付の受診報告用はがきにご記入いただき返送してください。さらに、専門医へ紹介される場合は、紹介状に「専門医受診報告用はがき」を同封いただきますよう、重ねてお願いたします。糖尿病/腎臓病専門施設への紹介のめやすについては、裏面をご参照ください。

特定疾患診査実施時のデータ	
HbA1c	%
クレアチニン:	mg/dl
e-GFR:	ml/min/1.73 m ²
尿蛋白:	

【ピンクの封筒の中身】



① 医療機関様への依頼状 【修正】

平成 年 月 日

医療機関様

静岡県医師会
静岡県歯医師会
静岡県薬剤師会
静岡市

血糖値が高い方や腎機能低下が心配な方に対する指導、加療について（依頼）

白紙、静岡県国民健康保険事業につきまして、ご協力を賜り誠にありがとうございます。
静岡県国民健康保険では特定医療費の適用、血糖値が高い方や腎機能低下が心配な方に対する、医療機関への相談を助けております。
つきましては、下記の方に対し、ご指導、ご加療をよろしくお願い申し上げます。
なお、お手紙ですが、附付の受診報告用はがきにご記入いただきを送付してください。
さらに、専門医へ紹介される場合は、紹介状に「専門医受診報告用はがき」を同封いただきますようお願いいたします。
糖尿病/腎臓病専門施設への紹介のめやすについては、感面をご参照ください。

特定医療費受診時のデータ

HbA1c	%
クレアチニン	mg/dl
e-GFR	ml/min/1.73 m ²
尿蛋白	

② 糖尿病/腎臓病専門施設リスト 【議事③参照】

静岡県糖尿病性腎症重症化予防プログラム 糖尿病/腎臓病専門施設リスト

施設名称	専門診療科	電話番号	住所	電話番号 FAX番号	備考
1 静岡県立総合病院 糖尿病・内分泌内科 腎臓内科	糖尿病	420-0822	静岡市葵区土室東4-27-1	(手帳型)054-200-4270 (予約型)054-200-4271	通年診療
2 静岡県十字病院 糖尿病・内分泌代謝内科 総合内科(腎臓内科)	糖尿病	420-0813	静岡市葵区追手町9-2	(代表)054-254-4311 (FAX)054-252-4316	通年診療
3 静岡県立静岡病院 内分泌代謝内科 腎臓内科	糖尿病	420-8834	静岡市葵区追手町10-23	(代表)054-253-2125 (FAX)054-252-2510	通年診療
4 徳本内科クリニック		420-0823	静岡市葵区山田2丁目9-1	(電話)054-208-8820 (FAX)054-208-1908	通年診療
5 浜野町土屋内科		420-0816	静岡市葵区浜野町1-1-14 浜野土屋6F	(電話)054-221-0101 (FAX)054-221-0100	通年診療
6 徳本内科クリニック		420-0818	静岡市葵区浜野町10-28	(電話)054-242-3811 (FAX)054-270-9828	通年診療
7 内科山田医院		420-0819	静岡市葵区水道町10-5	(電話)054-271-2377 (FAX)054-270-9828	通年診療
8 宮下内科クリニック		420-0815	静岡市葵区浜野町2-3-1-2F	(電話)054-251-8822 (FAX)054-251-8822	通年診療

③ 医療機関（一般）用はがき

郵便はがき

〒420-8751

3191

健康づくり推進課 保健指導係 行

静岡県葵区追手町5番1号 静岡市役所

健康づくり推進課 保健指導係 行

静岡県国民健康保険事業

平成 年 月 日

静岡県

検査値 HbA1c eGFR 尿蛋白()

【受診報告】

上記患者様が当院を受診されましたので報告します。
受診日 平成 年 月 日
医療機関名

1. アルブミン定量(尿)測定
 実施した 実施せず
 ※尿蛋白定量の方は測定不要です。

2. 専門医との連携状況について
 専門医と連携予定または連携中
 専門医への紹介なし(理由についてチェックをお願いします)
 理由 患者要因
 医療上紹介不要と判断
 当院で専門的に治療中
 その他()

④ 専門医用はがき

郵便はがき

〒420-8751

3190

健康づくり推進課 保健指導係 行

静岡県葵区追手町5番1号 静岡市役所

健康づくり推進課 保健指導係 行

静岡県国民健康保険事業

平成 年 月 日

静岡県

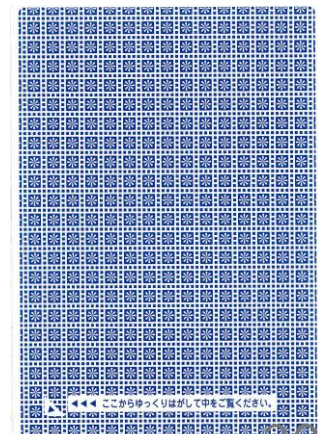
検査値 HbA1c eGFR 尿蛋白()

【受診報告】

上記患者様が当院を受診されましたので報告します。
受診日 平成 年 月 日
医療機関名
診療科
医師名

本はがきは、専門医の先生へ送られる際に、紹介状と同封してください。
＜専門医の先生へ＞
患者さんが受診されました。ご記入のうえ、シールを貼って送ってください。

⑤ 目隠しシール 2枚



相談事項①令和8年度 該当対象者にアルブミン定量検査徹底

2017年6月30日に糖腎防の会から各医師会を通して医療機関に配布されている資料

静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム
医療機関（一般）より糖尿病/腎臓病専門施設への紹介のめやす
静岡市糖腎防の会・静岡市 2017.6.30

HbA1c \geq 6.5%で尿中アルブミン定量 \geq 30mg/gCrの場合

糖尿病or腎臓病専門医に一度はご紹介ください。

殊に**ハイリスク患者**（①もしくは②）はご紹介ください。

- ① 尿たんぱく (1+)以上
- ② ~49歳 eGFR $<$ 60 ml/分/1.73m²
- 50~69歳 eGFR $<$ 50 ml/分/1.73m²
- 70歳~ eGFR $<$ 40 ml/分/1.73m²

上記はあくまでも紹介のめやすですので、貴方のご判断はお任せします。
糖尿病/腎臓病専門施設はご紹介いただいたのち、原則連携医療を行います。
連携医療の在り方等、ご希望がありましたら紹介状に明記してください。

なお、糖尿病がなくても検尿異常がありましたら、ご紹介ください。

静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの概要

健診実施 医療機関

健診実施 及び 結果説明

対象者の抽出

⑤ 受診結果確認（評価）

- 受診率
- かかりつけ医から専門医への紹介者率
- アルブミン定量（尿）測定率
- 糖尿病性腎症による新規人工透析導入患者数

はがきa (一般医療機関用) 医療機関(一般)受診者各用はがき

はがきb (専門医療機関用) 専門医受診者各用はがき

受診勧奨及び保健指導の実施

① 受診

医療機関（一般）

- 依頼状等を受け取り診察する。
- 蛋白尿（-）（±）の者はアルブミン定量（尿）測定を行う。
- 「医療機関（一般）より糖尿病/腎臓病専門施設への紹介のめやす」に沿って専門医へ紹介する。

② 紹介

糖尿病/腎臓病専門施設

- 医療機関（一般）からの紹介状及び、はがきb（資料4）を受け取り診察する。
- 外来にて個別指導、集団指導（糖尿病教室）、栄養指導、検査、助産を行う。

③ 逆紹介

④ はがきa、b 返送

※かかりつけ医がない、又は本人の希望により、直接、糖尿病/腎臓病専門医へ受診する場合もある。

A4 表

2型糖尿病性腎症の臨床経過

第1期 腎症前期 第2期 早期腎症期 第3期 顕性腎症期 第4期 腎不全期 第5期 透析療法期

腎機能 GFR (mL/分/1.73m²)

尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)

顕性アルブミン尿 A3 (300mg/gCr以上)

微量アルブミン尿 A2 (30-299mg/gCr)

正常 A1 (<30mg/gCr)

糖尿病歴(年)

(横野補史, 糖尿病性腎症-発症・進展機序と治療. 東京: 診断と治療社, 1999:192, より引用, 改変)
CKD診療ガイド2012 p.32 図19より引用, 改変

糖尿病性腎症病期分類2014

病期	アルブミン尿レベル	eGFR
第1期(腎症前期)	正常アルブミン尿	\geq 30
第2期(早期腎症期)	微量アルブミン尿	\geq 30
第3期(顕性腎症期)	顕性アルブミン尿 or 持続性蛋白尿	\geq 30
第4期(腎不全期)		$<$ 30
第5期(透析療法期)	透析療法中	

CKDエートマップ 慢性腎臓病の重症度分類

慢性腎臓病	A1	A2	A3
糖尿病性腎症	正常 尿アルブミン/Cr比 30未満	微量アルブミン尿 30-299	顕性アルブミン尿 300以上
糖尿病以外の慢性腎臓病	正常 尿アルブミン/Cr比 0.15未満	微量アルブミン尿 0.15-0.49	顕性アルブミン尿 0.50以上

CKDステージ (eGFR mL/分/1.73m²)

CKDステージ	正常または軽度低下	軽度	中等度	高度低下	末期腎不全
G1	\geq 90				
G2	60-89				
G3a		45-59			
G3b			30-44		
G4				15-29	
G5					$<$ 15

※糖尿病性腎症・糖尿病以外の慢性腎臓病を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は腎臓、心臓不全、心臓病に起因するリスクを加重し、腎臓病・腎臓病専門施設への紹介のめやすに反映する。ステージが上昇するほどリスクは上昇する。

©2010 CKD guideline 2012 日本内科学会
CKD診療ガイド2012 p.32

静岡市糖腎防の会について

静岡市糖腎防の会は2015年9月28日に糖尿病性腎症の重症化防止を考えるために設立した会です。
メンバーは静岡市静岡医師会及び静岡市清水医師会、糖尿病・腎臓病専門施設有志、静岡市関係職員で構成されています。腎症の重症化防止のための地域を挙げての対策を練り、実現していく所存です。

A4 裏

相談事項①令和8年度 該当対象者にアルブミン定量検査徹底

静岡市改訂版（案） 2026年4月から各医師会を通して医療機関へ配布依頼予定

静岡市改定版（案）

各医師会▶医療機関へ配布依頼

(案) 医療機関へ配布用表
静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム（案）
医療機関（一般）から糖尿病・腎臓専門医への紹介のめやす

○静岡市 プログラム対象者への対応：
 患者様が「静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の
 ピンク色の封筒を持参した場合は、
 同封の緑色のはがき（※あて：一般医療機関用）の返送にご協力ください。

【専門医紹介のめやす（最重要）】
 (1) $HbA1c \geq 6.5\%$ かつ **尿中アルブミン定量 $\geq 30 \text{ mg/gCr}$** の場合
 一度はご紹介ください。

(2) 特にご紹介いただきたいハイリスク患者
 次の①または②に該当する場合は、専門医紹介をご検討ください。

区分	基準
① 尿検査	尿たんばく(1+)以上
② 腎機能	～49歳：eGFR < 60 mL/min/1.73m ²
	50～69歳：eGFR < 50mL/min/1.73m ²
	70歳以上：eGFR < 40mL/min/1.73m ²

○判断に迷った場合の考え方
 ・本基準は、紹介を強制するものではありません。
 ・早期に専門医と連携することが、最大の重症化予防につながります。
 ・専門医への案内後は、原則として連携医療を行います。
 ・連携のご協力が可能である場合は、**水色のはがき(a:b:専門医用)**を連携先病院に
 送付していただければ幸いです。
 ・糖尿病がなくても、検査異常がある場合は専門医連携をお願いします。

静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの概要

裏面あり

(案) 医療機関へ配布用（患者さん説明用）裏
 ○病態理解のための概要図
 ※尿アルブミン・尿蛋白は、GFR低下より先に増加するため、
 早期紹介が、重症化・透析予防につながります。

2型糖尿病性腎症の臨床経過

(横野博史, 糖尿病性腎症・発症・進展機序と治療, 東京: 診断と治療社, 1999:192, より引用, 改変)
 CKD診療ガイド2012 p.32 図19より引用, 改変

かかりつけ医から
腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準 CKD診療ガイド2024 P19

糖尿病性腎症病期分類2023

病期	eGFR, ml/分/1.73 m ²	蛋白尿区分		
		A1	A2	A3
第1期 正常 アルブミン尿期 ($<30 \text{ mg/gCr}$)	≥ 30	正常	微量 アルブミン尿	顕性 アルブミン尿
		30未満	30～299	300以上
第2期 微量 アルブミン尿期 (30～299mg/gCr あるいは URCR 0.5以上)	≥ 30	正常または 高値	軽度蛋白尿 (±)	高度蛋白尿(+)以上
		正常または 軽度低下	0.15～0.49	0.50以上
第3期 顕性 アルブミン尿期 ($>300 \text{ mg/gCr}$)	≥ 30	正常または 高値	0.15～0.49	0.50以上
		正常または 軽度低下	0.15～0.49	0.50以上
第4期 GFR高度低下・ 末期腎不全期	< 30	正常または 高値	0.15～0.49	0.50以上
		正常または 軽度低下	0.15～0.49	0.50以上
第5期 腎代替療法期	腎代替療法中	正常または 高値	0.15～0.49	0.50以上
		正常または 軽度低下	0.15～0.49	0.50以上

上記以外に、3か月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は速やかに紹介。上記基準ならびに地域の状況などを考慮し、かかりつけ医が紹介を判断し、かかりつけ医と専門医療機関で話し合ったり受診などを検討する。また、詳細の際には、各県の腎症病期を参考として慢性腎臓病(CKD)重症度分類も併せてご留意ください。
 (CKD)重症度分類も併せてご留意ください。
 (K10) CKDguideline 2012を日本人用に改変)

(主件) 静岡市役所 健康づくり推進課 保健指導係 054-221-1376
 (協力) 静岡医師会/清水医師会/静岡歯科医師会/清水歯科医師会

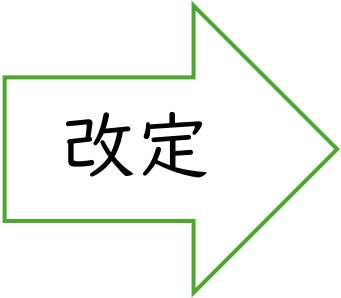
2021年8月から、静岡市糖プロ封筒に同封させて頂いている資料
糖腎防の会作成資料

**静岡市糖腎防の会からの
おねがい** 2021年8月

静岡市糖腎防の会*では糖尿病性腎症重症化予防プログラムを静岡市とともに策定し、推進しています。重症化予防のため、下記の3点のご協力をお願いします。

1. 一般検尿異常が観られない糖尿病患者に対して、**アルブミン定量(尿)**を測定してください。初めて陽性が判明するようならば、早期の対策を講じるため**専門施設への紹介**をお勧めします。
2. 糖尿病性腎症の**ハイリスク患者**の場合も**専門施設への紹介**をお勧めします。
ハイリスク患者とは HbA1c ≥ 6.5 で かつ
①**蛋白尿陽性** もしくは ②**腎機能低下**
~49歳 eGFR 60ml/min未満
50~69歳 eGFR 50ml/min未満
70~ eGFR 40ml/min未満
3. 患者様が「静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の**ピンク色の封筒**を持参したら**同封のハガキを必ず返送**してください。

*静岡市糖腎防の会とは糖尿病性腎症の重症化予防のためにH27年に立ち上がった任意団体です。
構成員：静岡市、静岡市静岡医師会、静岡市清水医師会、静岡市静岡歯科医師会、静岡市清水歯科医師会、静岡市内の糖尿病/腎臓病の専門施設の代表医師、糖尿病療養指導士など



(案) ピンク封筒同封用 表

静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム（案）
医療機関（一般）から糖尿病・腎臓専門医への紹介のめやす

2026年4月1日

【専門医紹介のめやす（最重要）】

(1) HbA1c $\geq 6.5\%$ かつ 尿中アルブミン定量 $\geq 30 \text{ mg/gCr}$ の場合
糖尿病or腎臓病専門医に、一度はご紹介ください。

(2) 特にご紹介いただきたいハイリスク患者
次の①または②に該当する場合をご検討ください。

区分	基準
① 尿検査	尿たんばく (1+) 以上
② 腎機能	~49歳: eGFR < 60mL/min/1.73m ²
	50~69歳: eGFR < 50mL/min/1.73m ²
	70歳以上: eGFR < 40mL/min/1.73m ²

○判断に迷った場合の考え方

- ・本基準は、紹介を強制するものではありません。
- ・早期に専門医と連携することが、最大の重症化予防につながります。専門医への案内後は、原則として連携医療を行います。連携のご協力が可能である場合は、**水色のはがき (はがきb:専門医用)**を連携先病院に送付していただければ幸いです。
- ・糖尿病がなくても、検尿異常がある場合は専門医連携をお願いします。

○静岡市 プログラム対象者への対応

・患者様が「静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の**ピンク色の封筒**を持参した場合は、同封の**緑色のはがき (はがきa:一般医療機関用)**の返送にご協力ください。

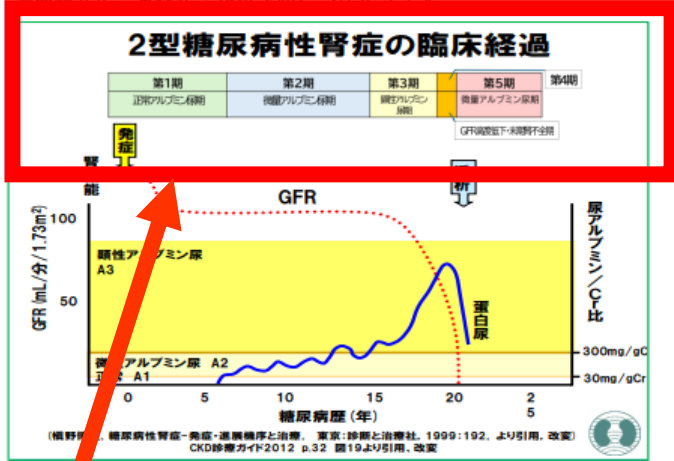


裏面あり

(案) ピンク封筒同封用 裏

○病態理解のための概要図

※尿アルブミン・尿蛋白は、GFR低下より先に増加するため、早期紹介が、重症化・透析予防につながります。



かかりつけ医から
腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準 CKD診療ガイド2024 P19

病期	eGFR, mL/min/1.73m ²	尿蛋白尿	蛋白尿区分		
			A1	A2	A3
第1期	正常	正常	正常	正常	正常
第2期	微量	正常または高値	正常	微量	顕性
第3期	顕性	正常または軽度低下	正常	微量	顕性
第4期	GFR高度低下・末期腎不全期	中等度～高度低下	正常	微量	顕性
第5期	腎代替療法中	高度低下	正常	微量	顕性

(主体) 静岡市役所 健康づくり推進課 保健指導係 054-221-1376
(協力) 静岡医師会/清水医師会/静岡歯科医師会/清水歯科医師会

相談事項③ 糖プロ：イーツーネット 専門医療機関リストの活用

現在の専門医リスト

静岡市糖尿病重症化予防プログラム 糖尿病/腎臓病専門医リスト [資料5]

<西区> H30.10.12現在

順	施設名称	専門 診療科	電話番号 FAX番号	住所	電話番号 FAX番号	備考
1	静岡南立総合病院 同	糖尿病・内分泌内科 腎臓内科	430-4327	静岡市東区北安東4-27-1	(予約用)40-054-250-4270 (予約用)40-054-250-4271	済野予約科
2	静岡赤十字病院	糖尿病・内分泌代謝内科 総合内科(腎臓内科)	430-4313	静岡市東区追分8-2	(内線)054-254-4311 (FAX)054-252-4316	済野予約科
3	静岡市立静岡病院	内分泌代謝内科 腎臓内科	430-4430	静岡市東区追分10-9-3	(内線)054-252-3125 (FAX)054-252-0510	予約科
4	榎本内科クリニック		430-4423	静岡市東区川合2丁目8-1	(電話)054-258-4620 (FAX)054-258-1594	予約科
5	浜野町土屋内科		430-4431	静岡市東区浜野町1-1-14 浜野2-A-6F	(電話)054-221-0151 (FAX)054-221-0160	済野予約科
6	遠々木ハートクリニック		430-4415	静岡市東区高瀬町6-16-28	(電話)054-282-5811 (FAX)054-278-5829	予約科
7	内科杉山医院		430-4403	静岡市東区水道町10-5	(電話)054-271-2377 (FAX)054-254-8342	予約科
8	宮下内科クリニック		430-4421	静岡市東区高瀬町2-3-1-2F	(電話)054-251-4850 (FAX)054-251-4830	予約診療

15



R8.4月からのリスト活用 (案)

イーツーネット糖尿病連携システム登録医療機関

専門 非専門	医療機関名	所在地	TEL	OKD? 今までで プロに	G4 診療可
【西区】					
専門医 (病院)	1 静岡南立総合病院	東区北安東四丁目27-1	247-6111	1	
	2 静岡市立静岡病院	東区追手町10-93	253-3125	1	
	3 静岡赤十字病院	東区追手町8-2	254-4311	1	
	4 静岡厚生病院	東区北番町23	271-7177		
【駿河区】					
	5 静岡済生会総合病院	駿河区小橋一丁目1-1	285-6171	1	
【清水区】					
	6 静岡市立清水病院	清水区富加三1231	336-1111	1	
	7 清水さくら病院	清水区袖師町2001	340-8301	1	
【東区】					
専門医 (診療所)	1 えいもと内科・消化器科クリニック	東区瀬名三丁目38-9	655-2111		
	2 こじまクリニック内科・循環器科	東区善谷五丁目12-7	263-4188		
	3 しずおか英の森クリニック	東区柳町193-1	260-5011		
	4 七間町 村上内科クリニック	東区七間町13-1 セブソタウンビル2階	282-7370	1	
	5 内科・腎臓科八木医院	東区龍上28-24	271-2305		
	6 内科杉山医院	東区水通町10-5	271-2377	1	

現在両医師会で、糖尿病標準的治療を行う
医療機関リストが作成されている。
保健衛生医療課が静岡市HPに掲載。
これを活用し、

※静岡市糖尿病重症化予防プログラムでは、
この中の専門医リストのみ活用予定

本日の流れ（85分）

- 1 開会（3分）
- 2 懇話会の趣旨について（30分）
- 3 本日の議事（45分）

（1）議事：糖尿病重症化予防事業

- ①アルブミン定量検査の実施率向上のための周知・運用
- ②医療機関向け通知文・同封資料の整理（名義・表記）
- ③専門医療機関リストの活用方法

- 4 その他（5分）
- 5 閉会（2分）

< 依頼事項1 > デジタルデバイス保健指導対象者への啓発

現 状

- ▼本市の糖尿病有病率は、指定都市6位と高い状況である。
疾病別医療費1位が慢性腎臓病（透析あり）、2位が糖尿病であり、優先すべき健康課題である。

課 題

- ▼生活習慣病等の有病者減少に向けた取組が不十分であり、行動変容を促す効果的な介入ができていない。
- ▼市が実施する保健指導は、高齢者も多く対面での指導を重視し、デジタル技術の活用を進めていなかった。

デジタルデバイスを活用した保健指導サービス導入事業（R7～R9）

- 糖尿病発症リスクがあり、生活習慣を改善してみようと思うが行動変容に一步を踏み出せない人に対し、デジタルデバイスを活用し、データを通じて健康状態を把握・データに基づく保健指導により、生活習慣の見直しを促進することで、糖尿病の発症を予防する。
- 効果検証は、大学との共同研究により行い、糖尿病発症予防のエビデンスを得て今後の施策に活かす。

対象者	市国保被保険者のうち、以下の全てに該当する者のうち希望者70人 ・BMI24以上の40～61歳 ・特定健診受診者 ・高血圧症、脂質異常症、糖尿病の3疾患の服薬治療をしていない者 (R7:対象者2,274人に案内送付、34人がサービス利用)
サービスの選定	①生活習慣病の発症予防に資する、②デジタルデバイスで得たデータを基にした、③保健指導のあるサービスで、④利用者の主体的な参加を必要としないもの →公募型プロポーザルにより、R7はスマートバスマットを選定
サービス提供期間	3か月間 ※アンケートと健診結果を1年後と3年後に追跡調査し、分析する。
事業目標	利用者の体重減少(平均2kg以上)

**お風呂あがりにも
のるだけ習慣**

体重測定もできる **「スマートバスマット」**

ソフト珪藻土マット アプリ連携しスマホで体重管理

今だけ **無料で使える!** 20,000円相当 / このチラシを見たあなただけに **抽選70名**

3か月無料で使える! (無料レンタル後、返却or買取を選べます!)
 最初と最後のアンケートに答えるのみ 濡れた足でのるだけでOK!

「スマートバスマット」の特徴

- ▶ 測定データはスマホで自動管理 (体重・筋肉量・体内年齢の変化が“見える化”)
- ▶ 専属コーチが寄り添いサポート (LINEを活用しサポートできます)
- ▶ 家族みんなでシェアして健康に! (複数人の登録・識別可)

静岡市役所 健康づくり推進課 保健指導係
〒420-8602 静岡市東区湯手町5番1号
電話: 054-221-1376 FAX: 054-251-0035

お申込みはこちら
締切は9月7日(日)まで

3分程度でお申し込み完了!

ありがとうございました

今後とも、よろしくお願いいたします



清水区広報キャラクター
「シズラ」



駿河区応援隊長
「トロベ」



葵区PRキャラクター
「あおいくん」

静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム (案)

医療機関 (一般) から糖尿病・腎臓専門医への紹介のめやす

2026年4月1日

【専門医紹介のめやす (最重要)】

(1) $HbA1c \geq 6.5\%$ かつ **尿中アルブミン定量 $\geq 30 \text{ mg/gCr}$** の場合

糖尿病or腎臓病専門医に、一度はご紹介ください。

(2) 特にご紹介いただきたいハイリスク患者

次の①または②に該当する場合をご検討ください。

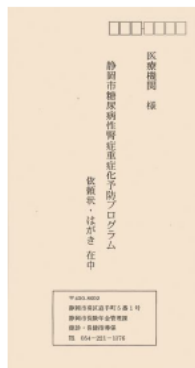
区分	基準
① 尿検査	尿たんぱく (1+) 以上
② 腎機能	~49歳 : $eGFR < 60 \text{ mL/min/1.73m}^2$
	50~69歳 : $eGFR < 50 \text{ mL/min/1.73m}^2$
	70歳以上 : $eGFR < 40 \text{ mL/min/1.73m}^2$

○判断に迷った場合の考え方

- ・本基準は、紹介を強制するものではありません。
- ・早期に専門医と連携することが、最大の重症化予防につながります。
専門医への案内後は、原則として連携医療を行います。
連携のご協力が可能である場合は、**水色のはがき (はがきb:専門医用)** を連携先病院に送付していただければ幸いです。
- ・糖尿病がなくても、検尿異常がある場合は専門医連携をお願いします。

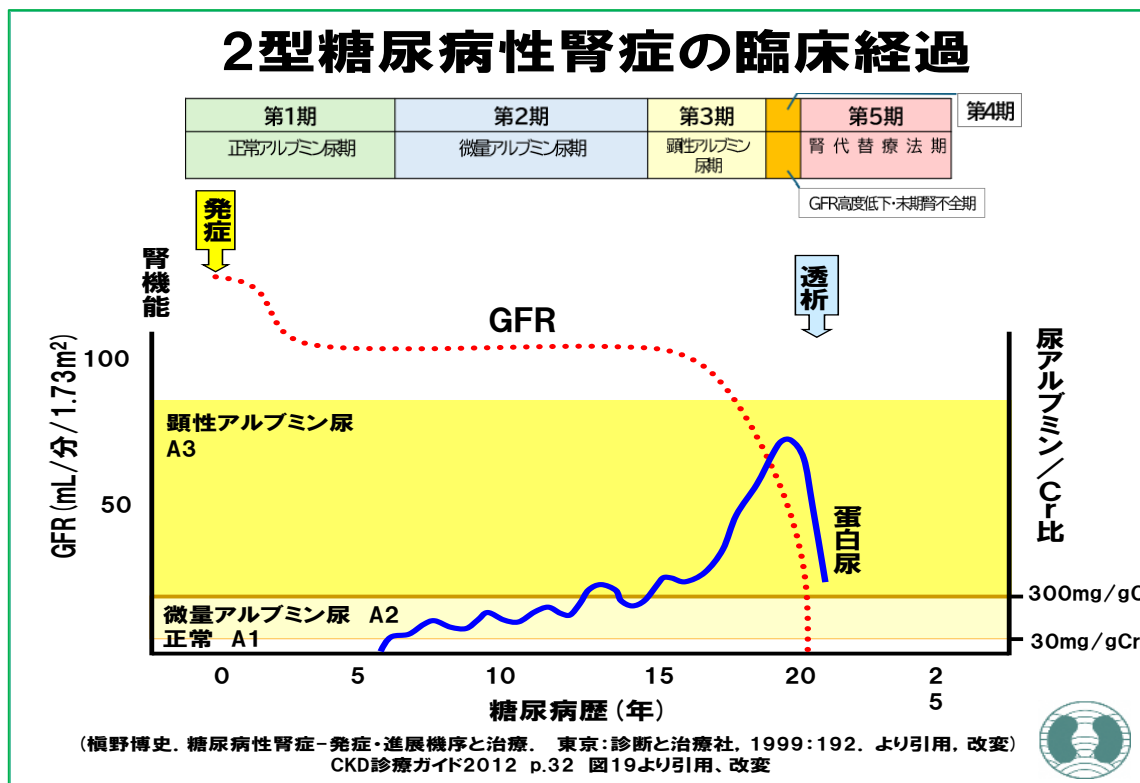
○静岡市 プログラム対象者への対応

- ・患者様が「静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の**ピンク色の封筒**を持参した場合は、同封の**緑色のはがき (はがきa:一般医療機関用)**の返送にご協力ください。



○病態理解のための概要図

※尿アルブミン・尿蛋白は、GFR低下より先に増加するため、
早期紹介が、重症化・透析予防につながります。



CKD
ヒートマップ

かかりつけ医から
腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準 CKD診療ガイド2024 P19

糖尿病性腎症病期分類2023

病期		eGFR, ml/分/1.73 m ²
第1期	正常 アルブミン尿期 (<30mg/gCre)	≧30
第2期	微量 アルブミン尿期 (30~299mg/gCre あるいは URCR 0.5以上)	≧30
第3期	顕性 アルブミン尿期 (>300mg/gCre)	≧30
第4期	GFR高度低下・ 末期腎不全期	<30
第5期	腎代替療法期	腎代替療法中

原疾患	蛋白尿区分	A1	A2	A3
糖尿病関連腎臓病	尿アルブミン定量 (mg/日)	正常	微量 アルブミン尿	顕性 アルブミン尿
	尿アルブミン/Cd比 (mg/gCr)	30未満	30~299	300以上
高血圧性腎硬化症 腎症 多発性嚢胞腎 その他	尿蛋白定量 (g/日)	正常(-)	軽度蛋白尿 (±)	高度尿蛋白(+ ~)
	尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/min/1.73m ²)	G1 正常または 高値	≧90	血尿+なら紹介 蛋白尿のみならば 生活指導・診療 継続	紹介
	G2 正常または 軽度低下	60~89	血尿+なら紹介 蛋白尿のみならば 生活指導・診療 継続	紹介
	G3a 軽度 ~中等度低下	45~59	40歳未満は紹介、 40歳以上は生活 指導・診療継続	紹介
	G3b 中等度 ~高度低下	30~44	紹介	紹介
	G4 高度低下 ~末期腎不全	15~29	紹介	紹介
G5	<15	紹介	紹介	紹介

糖尿病治療ガイド2024: 糖尿病性腎症は必ずしも第1期から順次第5期まで進行するものではない。また、評価の際には、右表の腎症病期を参考として慢性腎臓病 (CKD) 重症度分類も併記することが望ましい。

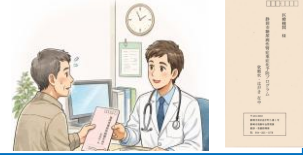
上記以外に、3か月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は速やかに紹介。上記基準ならびに地域の状況などを考慮し、かかりつけ医が紹介を判断し、かかりつけ医と専門医療機関で逆紹介や併診などの受診形態を検討する。
(KDIGO CKD guideline 2012を日本人用に改変)

静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム (案)

医療機関 (一般) から糖尿病・腎臓専門医への紹介のめやす

○静岡市 プログラム対象者への対応:

患者様が「静岡市 糖尿病性腎症重症化予防プログラム」の **ピンク色の封筒**を持参した場合は、
同封の**緑色のはがき (はがきa: 一般医療機関用)**の返送にご協力ください。



【専門医紹介のめやす (最重要)】

(1) **HbA1c \geq 6.5%** かつ **尿中アルブミン定量 \geq 30 mg/gCr** の場合
一度はご紹介ください。

(2) 特にご紹介いただきたいハイリスク患者

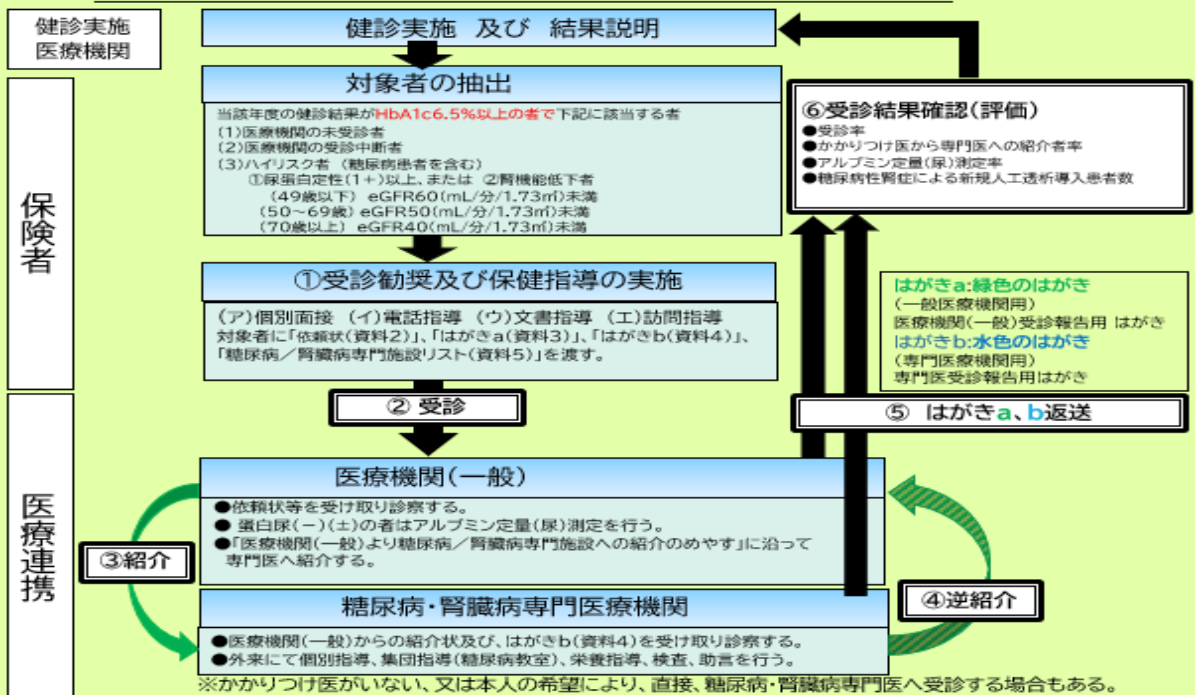
次の①または②に該当する場合は、専門医紹介をご検討ください。

区分	基準
① 尿検査	尿たんぱく (1+) 以上
② 腎機能	~49歳: eGFR < 60 mL/min/1.73m ²
	50~69歳: eGFR < 50mL/min/1.73m ²
	70歳以上: eGFR < 40mL/min/1.73m ²

○判断に迷った場合の考え方

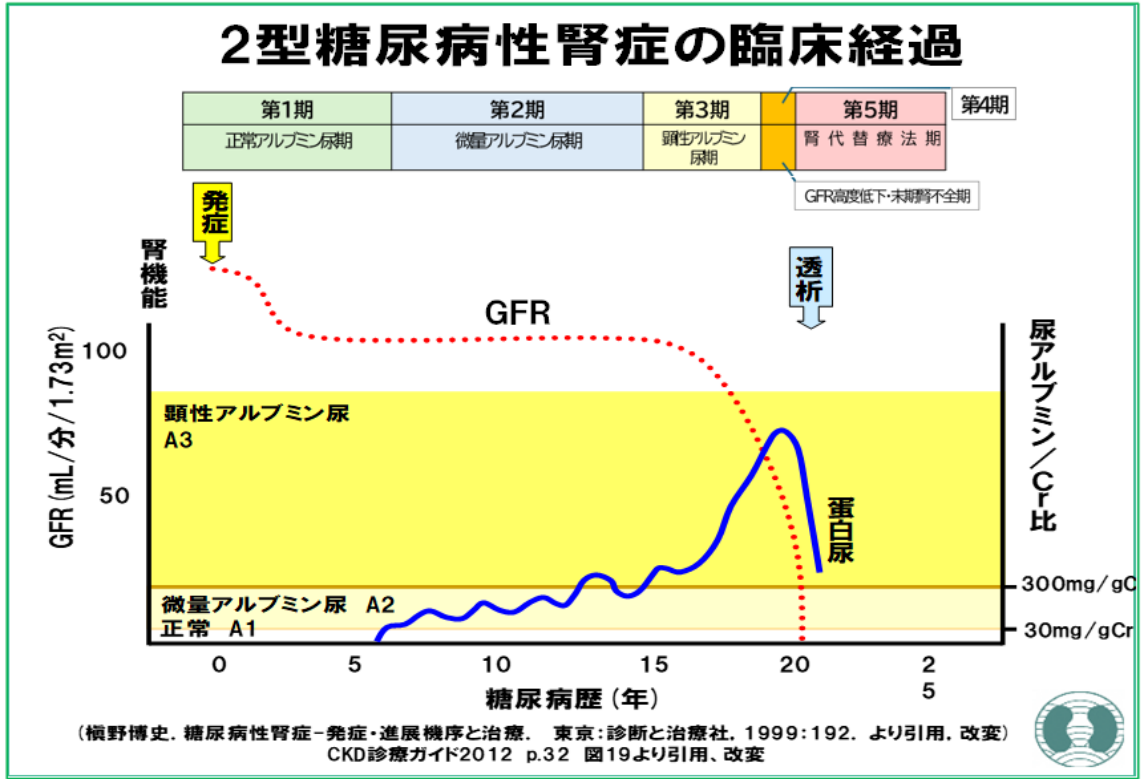
- ・本基準は、紹介を強制するものではありません。
- ・早期に専門医と連携することが、最大の重症化予防につながります。
専門医への案内後は、原則として連携医療を行います。
連携のご協力が可能である場合は、**水色のはがき (はがきb: 専門医用)**を連携先病院に送付していただければ幸いです。
- ・糖尿病がなくても、検尿異常がある場合は専門医連携をお願いします。

静岡市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの概要



○病態理解のための概要図

※尿アルブミン・尿蛋白は、GFR低下より先に増加するため、
早期紹介が、重症化・透析予防につながります。



CKD
ヒートマップ

かかりつけ医から
腎臓専門医・専門医療機関への紹介基準 CKD診療ガイド2024 P19

糖尿病性腎症病期分類2023

病期		eGFR, ml/分/1.73 m ²
第1期	正常 アルブミン尿期 (<30mg/gCre)	≧30
第2期	微量 アルブミン尿期 (30~299mg/gCre あるいは URCR 0.5以上)	≧30
第3期	顕性 アルブミン尿期 (>300mg/gCre)	≧30
第4期	GFR高度低下・ 末期腎不全期	<30
第5期	腎代替療法期	腎代替療法中

原疾患	蛋白尿区分	A1	A2	A3
糖尿病関連腎臓病	尿アルブミン定量 (mg/日)	正常	微量 アルブミン尿	顕性 アルブミン尿
	尿アルブミン/Cd比 (mg/gCr)	30未満	30~299	300以上
高血圧性腎硬化症 腎症 多発性嚢胞腎 その他	尿蛋白定量 (g/日)	正常(-)	軽度蛋白尿 (±)	高度尿蛋白(+ ~)
	尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/min/1.73m ²)	G1 正常または 高値	≧90	血尿+なら紹介 蛋白尿のみならば 生活指導・診療 継続	紹介
	G2 正常または 軽度低下	60~89	血尿+なら紹介 蛋白尿のみならば 生活指導・診療 継続	紹介
	G3a 軽度 ~中等度低下	45~59	40歳未満は紹介、 40歳以上は生活 指導・診療継続	紹介
	G3b 中等度 ~高度低下	30~44	紹介	紹介
	G4 高度低下	15~29	紹介	紹介
G5 高度低下 ~末期腎不全	<15	紹介	紹介	紹介

糖尿病治療ガイド2024：糖尿病性腎症は必ずしも第1期から順次第5期まで進行するものではない。また、評価の際には、右表の腎症病期を参考として慢性腎臓病 (CKD) 重症度分類も併記することが望ましい。

上記以外に、3か月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は速やかに紹介。上記基準ならびに地域の状況などを考慮し、かかりつけ医が紹介を判断し、かかりつけ医と専門医療機関で逆紹介や併診などの受診形態を検討する。
(KDIGO CKD guideline 2012を日本人用に改変)